

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20150	総務行政事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約	11 多様な媒体を活用して行政情報の公表、公開、提供を行い、情報公開日本一を目指します。 ・情報公開手続きの簡素化と迅速化を図ります。
				款	2	総務費		分野	1	市民参画			
担当課		企画管理部 総務課	内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	市民と行政が協働してまちづくりに取り組む	H26実施計画額	千円		
			2453	目	1	一般管理費	施策	1	行政情報の提供				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・条例等を市民が容易に閲覧できるようにする。 ・市民が容易に行政情報を得ることができるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・条例等の整備を業務委託し、インターネット上で公開する。 ・情報公開制度の手続きの簡素化を図る。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	インターネットでの公開実績 条例・規則・規程等の制定改廃の状況 制定:55件 一部改正:526件 廃止:11件 例規集・要綱集更新回数 4回 現行法令更新回数 4回						
成果面	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	行政情報公開請求から公開決定までの平均処理日数	日	目標値	11	11	11	11
	実績(見込)			14	12	12	
	算出根拠等	公開決定までの総日数/件数	達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等		達成率(%)					
補足							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事業の迅速化を図る。 (請求頻度の高い種類の情報について調査し、公開事項として整理するよう進める)
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事業の迅速化を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事業の迅速化を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	55,987	53,109	62,978	63,568
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	600	572	684	690
	受益者 市民	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・条例等の行政情報の積極的な公開を行うほか、高山市情報公開条例に基づく情報公開制度の適正な運用を行う。 ・文書の発送、收受を含め適正な公文書の管理を行う。	要求のポイント	事業実施の課題	・より開かれた市政の実現を目指して積極的な情報提供等を行うなど情報公開制度の充実を図る。
------	--	---------	---------	--

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	62,978	63,568	590	63,186	63,186	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	62,978	63,568	590	63,186	63,186		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20160	公文書館管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約
	課			款	2	総務費		分野	1	市民参画		
担当課	企画管理部 総務課		内線 2453	項	1	総務管理費	基本施策	1	市民と行政が協働してまちづくりに取り組む		実施計画事業	公文書館運営事業
	目	1		一般管理費	1	行政情報の提供		H26実施計画額	1,500 千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	・永年保存、歴史的価値ある公文書について適正に保存し、公開する。	概要	事業の実施 手法(手段)	・永年保存、歴史的価値ある公文書について目録を作成し、適正に管理する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	永年保存、歴史的価値ある公文書について目録を作成し、適正に管理している。								
成果 指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動 指標	目録の作成件数		件	目標値	500	500	300	300
					実績(見込)	501	95	80	
		算出根拠等	実績	達成率(%)	100	19	27		
	成果 指標	公文書館の利用者数		人	目標値	200	200	200	200
					実績(見込)	300	286	261	
		算出根拠等	実績	達成率(%)	150	143	131		
	成果 指標				目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)					
	成果 指標				目標値				
					実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)						
補 足				目標値					
				実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・来館者数の更なる増加を目指すため、市民に対し、施設の重要性や歴史公文書の所蔵状況等について周知を図る必要がある。
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	・広報等の各種媒体利用、所蔵文書を用いた各種イベント等により施設の更なる周知を図る。	
次 年 度 の 実 施 方 針	○ 維持・改善	・市民の方に広く利用していただける施設となるよう施設の充実を図っていく。 ・効率的な施設運営を行っていく。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,003	1,751	2,130	2,760
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	21	19	23	30
	受益者 市民	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業 内 容	・歴史的価値のある公文書を適正に保管するとともに、閲覧等市民の利用に供するため施設の管理を行う。	要 求 の ポ イ ン ト	・指定管理者制度を導入し、効率的な施設運営を行う。 ・開館日・開館時間を変更し、市民ニーズに合わせた運営体制とする。	事 業 実 施 の 課 題	・市民等の利用の拡大を図る。

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,130	2,760	630	2,850	2,850	・積算内容を精査 ・指定管理者制度の導入	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,130	2,760	630	2,850	2,850		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20210 課 1	人事管理事務費 (総務事務委託を除く)	予算	会計 1	一般会計	総合計画	政策 7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約	10 市民のための行政改革を断行します。 ・人は全ての営みの原点であり、力であることを確認し、人材を人財として活用し、それぞれが責任を持って行動する意識改革を図ります。
担当課	企画管理部 総務課			内線	2454		款 2	総務費			
				項 1	総務管理費		基本施策 1	簡素で効率的な行政運営を行う	H26実施計画額	4,500 千円	
				目 2	人事管理費		施策 2	行政能力の向上			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市民	どうしたいのか (意図)	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的で行動力を持ち、柔軟な発想で行政運営を行うことができる職員、市民ニーズを的確に判断し、市民と協働してまちづくりに取り組むことができる職員の採用を行う。 ・昇任に際し能力と意欲のある職員を客観的な基準で評価し、公平・公正な人事管理を進め組織の活性化を図る。 ・被服の貸与、公務災害補償など適正な管理と対応を行う。 	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員採用試験及び職員昇任試験の実施 ・被服の貸与 ・公務災害の対応 ・職員の永年勤続表彰の実施
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・採用試験の実施(事務A、技術A(土木)、事務B、事務C(障がい)、消防) ・昇任試験の実施 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	採用試験の広報によるPR(広報たかやま、ヒットFM、市ホームページ、リクナビ)	回	目標値	6	6	6	6
		実績(見込)	7	6	6			
	成果指標	算出根拠等 PR回数		達成率(%)	117	100	100	
		採用試験の受験者数(事務A)	人	目標値				
	実績(見込)	66	46	64				
	成果指標	算出根拠等 受験者数		達成率(%)				
		採用試験の受験者数(事務B)	人	目標値				
	実績(見込)	14	11	12				
	成果指標	算出根拠等 開催回数		達成率(%)				
		昇任試験受験者数	人	目標値	355	363	376	391
	実績(見込)	169	175	179				
活動指標	算出根拠等 受験者数		達成率(%)	48	48	48		
	安全衛生委員会の開催数	回	目標値	4	3	3	3	
実績(見込)	4	3	3					
補足	算出根拠等 受験者数		達成率(%)	100	100	100		
	算出根拠等		達成率(%)					
<ul style="list-style-type: none"> ・身体障がい者枠の新規職員の募集を行った。 ・技術A(土木)枠の新規職員の募集を行った。 ・全庁的な安全衛生委員会の開催回数を増やし、健康管理に係る情報や公務災害の発生状況の共有を図った。 								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・事務A(大卒程度)・事務B(高卒程度)ともに、受験者数の減少傾向である。 ・人材の確保に向け、就職ガイダンスへの参加や広報・HPによる周知を継続して行う。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンスへの参加や広報・HPによる周知を行うほか、市内の高校へ直接訪問しPRするなど積極的な働きかけを行う。また、募集受付期間の延長を行う。 ・職員の退職に応じ、資格等が必要な職種に応じた職員の採用を行う。
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・職種に応じた職員の採用を実施する。 ・適正な人材の確保に努める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	49,771	64,115	61,220	67,568
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	533	690	665	734
	受益者	市民	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業や公務災害などへの対応、被服の貸与 ・職員採用試験及び職員昇任試験の実施 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市第4次定員適正化計画にて平成26年度までの職員採用については5名までを目ざとしているが、優秀な人材の確保のため積極的なPRが必要 ・昇任試験をとおして試験に向けた自己研さんを促すとともに職員個々の能力を向上させることも重要
------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		61,220	67,568	6,348	65,670	65,670	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	61,220	67,568	6,348	65,670	65,670		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20210	人事管理事務費 (総務事務委託)	予 算	会計	1	一般会計	総合 計 画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約
	課 目			2	款	2		総務費	分野	2		
担当課	企画管理部 総務課		内 線	項	1	総務管理費	基本 施 策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	実施計画事業	H26実施計画額	千円
	2454			目	2	人事管理費		3	行政改革の推進			

10 市民のための行政改革を断行します。
・将来を見据えて今必要な行政改革をすくすく断行します。

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたい のか (意図)	給与計算業務など定型的な業務を民間に委託し、繁忙期の業務の平準化や定員の適正化、民間活力の活用を推進する。	概要	事業の実施 手法(手段)	給与等総務事務に関する業務を包括的に委託する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	給与関係の総務事務について、包括的な委託を行った。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動 指標	委託項目数	項目	目標値	81	81	81	81
				実績(見込)	81	81	81	81
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	100
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
目標値								
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
補 足			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む必要がある。
----------------------------------	------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。		
次 年 度 の 実 施 方 針	担 当 課 評 価	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。
	二 次 評 価	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	13,440	13,440	13,600	13,744
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	144	145	148	149
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,212	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・給与や共済を中心とする総務事務のうち毎月反復して行う業務や毎年行う大量の業務を包括的に委託する。	要 求 の ポ イ ン ト	事 業 実 施 の 課 題	・給与事務に関する国の制度改正があった場合、委託項目を見直すなど対応が必要である。
------	---	---------------------------------	---------------------------------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		13,600	13,744	144	13,600	13,600	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	13,600	13,744	144	13,600	13,600		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20220	行政改革推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	行政改革大綱	市長公約
	課			2	総務費	分野		2	行財政運営	実施計画事業		行政改革推進事業	
担当課	企画管理部 総務課		内線 2454	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H26実施計画額	1,260 千円		
	目	2		人事管理費	3	行政改革の推進							

10 市民のための行政改革を断行します。
 ・行財政の状況、組織体系、事務事業などを市民に十分説明し、徹底的にムダを省く改革を、市長がリードしてスピード感を持って断行します。
 ・5年後までに職員800人体制を目指します。

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	高山市行政改革推進委員・市職員	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> ・行革実施計画の項目の実施状況を行政改革推進委員会で報告し進捗管理を行う。 ・政策検討市民委員会からの意見をもとに、行政改革推進委員会において実施項目以外の市の業務について提言をいただき、市政に反映する。 ・平成27年4月までに800人まで職員数を削減し、スリムな市役所を目指す。 	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市第5次行政改革大綱に基づく行政改革実施計画の各項目の進捗状況の確認と市民からの提言等に関する審議にかかる経費 ・業務の委託等の推進による民間活力の活用 ・定員適正化計画に基づいた職員数の削減
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	平成24年5月に、平成23年度の行革実施項目に対する実績の報告。 平成24年11月に、政策検討市民委員会の進捗状況の報告。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	行政改革推進委員会開催回数	回	目標値	10	10	10	5
		実績(見込)	2	2	2			
	成果指標	算出根拠等	実績	達成率(%)	20	20	20	
		行革取組項目の内、「完了」、「実施」、「一部実施」となった項目数 (「完了」項目は次年度から除く)	件数	目標値	194	188	180	
	実績(見込)	147	148	144				
	算出根拠等	実施計画の実績	達成率(%)	76	79	80		
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
	算出根拠等	達成率(%)						
		目標値						
	算出根拠等	実績(見込)						
達成率(%)								
算出根拠等	目標値							
	実績(見込)							
算出根拠等	達成率(%)							
	目標値							
算出根拠等	実績(見込)							
	達成率(%)							
補足	政策検討市民委員会からの提言内容に関する行革の立場での検討項目が無かったため、委員会の開催が2回となった。 平成25年4月1日時点の職員数 897名(平成22年4月1日時点 967名:70名減)							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・課題のある取組みのうち、中間年を過ぎ、特に3年間検討中であるものや未実施のものについて、早期に方向性を出していく必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・課題のある取組み内容については、担当課に対し定期的に調査をし、必要に応じ課長等とヒアリングを行うなど進捗管理を行う。 ・特に3年間検討のままの項目については、平成25年度中に方向性を出すよう取り組む。 	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	第5次行政改革大綱実施計画に掲げる取組みが着実に推進できるよう所管課を指導し進捗管理を行う。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	197	268	1,511	1,471
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2	3	16	16
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	行政改革推進委員会の開催	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,511	1,471	△ 40	731	731	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,511	1,471	△ 40	731	731		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20200	職員健康管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約
	課			款	2	総務費		分野			
担当課	企画管理部 総務課		内線 2454	項	1	総務管理費	基本施策	基本施策		実施計画事業	千円
	目	2		人事管理費	施策			H26実施計画額			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	職員	どうしたいのか (意図)	職員の健康を維持し公務能率の推進を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	保健室の運営や職員の定期健康診断、予防接種、メンタルヘルス相談の実施による職員の健康管理体制の充実
	対象者数	1,265 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断の実施 特定職場における予防接種の実施 メンタルヘルス相談の実施 						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	メンタルヘルス相談等の実施	回	目標値	9	9	9	9
		実績(見込)	9	10	9			
	成果指標	算出根拠等	リフレッシュ相談、メンタルヘルス相談の実施回数	達成率(%)	100	111	100	
		目標値	100	100	100	100		
	成果指標	職員定期健康診断受診率	%	目標値	98	99	99	
		実績(見込)	98	99	99			
	成果指標	算出根拠等	受診率	達成率(%)	98	99	99	
		目標値						
	成果指標	定期健康診断による指導人数	人	目標値				
		実績(見込)	242	210	200			
	成果指標	算出根拠等	産業医による指導対象者	達成率(%)				
目標値								
成果指標	算出根拠等		実績(見込)					
	目標値							
成果指標	算出根拠等		達成率(%)					
	目標値							
成果指標	算出根拠等		実績(見込)					
	目標値							
成果指標	算出根拠等		達成率(%)					
	目標値							
補足	算出根拠等		実績(見込)					
	目標値							
補足	定期健康診断により、病気の早期発見に努めている。(目標値は設定していない。)							

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	メンタル疾患については、相談日を設け希望する職員の相談を受けているが、カウンセラー(臨床心理士)による相談の利用者がある反面、専門医(精神科医)による相談の利用者がいない。早期発見に取組むものの、指導が長期化するケースが多い。
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況		<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口の活用について、引き続き職員周知を行う メンタル疾患の防止や早期発見を目的としたストレスチェックの導入を検討する。
次年度の実 施方針	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
	(担当課評価に同じ)	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	11,046	11,277	12,113	13,733
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	8,959	9,343	9,729	11,211
	受益者	年度当初の検診対象職員	(B)	1,233	1,207	1,245

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 職員健康診断の実施 メンタル相談 保健室の運営管理 	要求のポイント	職員のメンタルケアのため、ストレス診断を実施	事業実施の課題	メンタルに不調をきたす職員の増
------	---	---------	------------------------	---------	-----------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		12,113	13,733	1,620	13,313	13,313	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	12,113	13,733	1,620	13,313	13,313		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20300	職員研修費	予算	会計	1	一般関係	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	第3次人材育成基本方針	市長公約	10 市民のための行政改革を断行します。 ・人は全ての営みの原点であり、力であることを確認し、人材を人材として活用し、それぞれが責任を持って行動する意識改革を図ります。	
				款	2	総務費		分野	2	行財政運営		実施計画事業			職員資質向上事業
担当課				内線		項		1	総務管理費	基本施策					1
		2456		目	3	職員研修費	施策	2	行政能力の向上						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市職員	どうしたいのか(意図)	人材育成基本方針に基づき、高山市職員に求められる力の育成を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	職員の階層(職務の級)に応じ、階層別研修や市民協働の推進などの課題解決に向けた課題別研修、各業務における専門知識習得のための派遣研修を行う。
	対象者数	897 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	階層別研修のほか、接遇研修、条例の見方づくり方講座などの職員のスキルアップに関する研修や、自治大学校への派遣研修、消防大学校など資格取得のための研修を実施した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	職員研修修了者数	人	目標値	1,505	1,182	1,302	1,317
				実績(見込)	1,216	1,328	1,316	
	算出根拠等	研修実績		達成率(%)	81	112	101	
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足	・公務員倫理の自覚・確立に向け、コンプライアンス研修を実施した。 ・全庁的に語学力向上のため英会話教室を実施した。							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・市の課題に応じた研修を行う必要がある。 ・コスト意識を持ちながら、より効果の高い研修を行う必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・職員に求められる能力の一つである「語学力」の研修として、昨年度より5級職員を対象として英会話教室を開催している。英会話教室受講2年目の職員には、「TOEIC」または「実用英語検定」受検義務付けにより実施する。	
次年度の実施方針	担当課評価 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・新たな課題に対応した研修を行う。 ・職員全体の意識を高め、職員全体の能力向上につながる研修を実施する。
	二次評価 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	17,189	17,720	19,100	15,715
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	18,209	19,303	21,293	17,520
	受益者	年度当初正職員数	(B)	944	918	897	897

5 予算編成(Action2)

事業内容	・階層別研修、課題別研修、派遣研修、自主研修を行う。 ・昨年引き続き語学研修(英会話)を実施	要求のポイント	・職員に必要な能力を伸ばすとともにその時々における課題を把握し、より効果的な研修を実施する。
------	---	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		19,100	15,715	△ 3,385	14,000	14,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他		758	758	510	510		
	一般財源	19,100	14,957	△ 4,143	13,490	13,490		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20305	職員派遣研修費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	第3次人材育成基本方針	市長公約	10 市民のための行政改革を断行します。 ・人は全ての営みの原点であり、力であることを確認し、人材を人財として活用し、それぞれが責任を持って行動する意識改革を図ります。	
				款	2	総務費		分野	2	行財政運営		実施計画事業			職員資質向上事業
担当課				内線		項		1	総務管理費	基本施策					
		2456		目	3	職員研修費	施策	2	行政能力の向上						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市職員(長期派遣職員数)	どうしたいのか(意図)	より高度な専門的知識の習得や、将来、市役所の中核を担う幅広い識見を備えた職員の育成を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	国・県、財団法人などに長期の派遣研修を実施する。
	対象者数	11 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	派遣研修先の見直しを実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	長期派遣職員数	人	目標値	18	14	11	11
		実績(見込)			18	14	11	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
			達成率(%)					
補足	派遣先で得た知識や人脈を活用できる所属に職員を配置 戦略的な派遣に派遣先を集約							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・長期派遣が有効なものとなるよう派遣先について検証し見直しを行う必要がある。 ・既に継続して派遣している派遣先で、検証の結果今以上に成果が得られないと考えられる場合には、派遣を終了するよう検討する必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣終了職員を有効に活用するため、関連のある部署に配属する。 	
次年度の実施方針	維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・市の政策に有効な派遣先の検討を行う。 ・既に継続して派遣している派遣先で、検証の結果今以上に成果が得られないと考えられる場合には、派遣を終了するよう検討する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	維持・改善	(担当課評価に同じ)
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	18,592	14,675	18,800	19,815
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,032,889	1,048,214	1,709,091	1,801,364
	受益者	年度当初派遣職員数	(B)	18	14	11	11

5 予算編成(Action2)

事業内容	・国、県、財団法人などに長期の派遣研修を実施	要求のポイント		事業実施の課題	・毎年、派遣研修先の見直しを行う。
------	------------------------	---------	--	---------	-------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		18,800	19,815	1,015	13,200	13,200	・農林水産省等への派遣終了に伴う減	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	18,800	19,815	1,015	13,200	13,200		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21200	退職年金等給付費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約			
種別				款	2	総務費		分野						
担当課	企画管理部 総務課			内線		項		1	総務管理費			基本施策		実施計画事業
				2454		目		12	恩給及び退職年金費			施策		H26実施計画額

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 退職者	どうしたいのか(意図)	適正な退職年金の給付	概要	事業の実施手法(手段)	対象者への退職年金の給付、負担金の支出
	対象者数	1人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	対象者1名への退職年金の給付と恩給組合への負担金の支出							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	今後適正な給付を行う。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 2,103	1,936	2,010	1,830
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 2,103,000	1,936,000	2,010,000	1,830,000
	受益者	該当する退職者 (B)	1	1	1

5 予算編成(Action2)

事業内容	要求のポイント	事業実施の課題
・市職員退職金条例に基づく年金の給付(退職年金1名) ・岐阜県市町村職員共済組合に対する恩給組合負担金		

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,010	1,830	△ 180	1,828	1,828	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	2,010	1,830	△ 180	1,828	1,828		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21410	行政事務電算処理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市情報化計画	市長公約
	課税			款	2	総務費		分野	7	情報		実施計画事業	
担当課	企画管理部 総務課		内線	項	1	総務管理費		基本施策	1	情報化社会の恩恵を享受する	H26実施計画額	80,000 千円	
			2457	目	14	情報化推進費		施策	2	情報通信技術の活用			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・住民情報を使用した大量の事務処理を、電算機器の活用により短期間かつ正確に実施するもの	概要	事業の実施手法(手段)	・市税賦課や納税通知書の帳票印刷などの行政事務の電算処理を外部へ委託する
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・市税、軽自動車税、保育料、廃棄物処理料金等の納税通知書、固定資産課税台帳等の異動処理、選挙人名簿帳票、課税台帳、各種受給者証等の印刷、封入封緘作業など							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	大量事務処理委託業務数 (固定資産税業務、選挙人名簿帳票印刷等)	件	目標値	17	17	18	18
				実績(見込)	17	17	18	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
補足			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・更なるコスト削減のため、委託事務処理内容の再検討や、処理件数の削減に取り組む必要がある。また、事業の集約ができないかといった見直しも必要である。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・不要な事務処理及び処理件数の削減ができないか、また、事業の集約ができないかといった見直しを行い、予算編成時や年度当初の単価契約時などに見直しを図る。		
次年度の実施方針	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・今の事務処理の簡素化等、事業の集約や削減ができないかといった見直しを行い、適切な事務処理を実施する。 (担当課評価に同じ)
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	69,612	65,177	75,000	72,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	746	702	814	782
	受益者	市民	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・大型コンピュータによる大量の行政事務データの一括処理	要求のポイント	・総合行政情報システムの導入による減(パッチ処理していたものが自庁対応可能となる)	事業実施の課題	・コストの削減
------	-----------------------------	---------	---	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		75,000	72,000	△ 3,000	72,000	72,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	75,000	72,000	△ 3,000	72,000	72,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21415	行政事務電算化推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市情報化計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野	7	情報		実施計画事業	
担当課	企画管理部 総務課		内線 2457	項	1	総務管理費	H26実施計画額	基本施策	1	情報化社会の恩恵を享受する	154,700 千円		
				目	14	情報化推進費		施策	2	情報通信技術の活用			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民、職員	どうしたいのか (意図)	・情報通信技術を活用した利便性の向上	概要	事業の実施 手法(手段)	・電算システム及びネットワークの整備、維持管理、効果的な運用
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 電算システムのソフト保守及び機器保守 電算システム機器の賃貸借 情報セキュリティ監査の実施 住民基本台帳法の改正に伴う住民情報システム及び自動交付機システムの改修 						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
活動指標	電算システム保守業務	件	目標値	33	33	33	33
			実績(見込)	33	33	33	
算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
活動指標	セキュリティ監査実施対象部署数	課	目標値	8	10	12	12
			実績(見込)	8	10	12	
算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
成果指標	オンラインシステムを利用した手続き件数 (図書貸出予約、スポーツ施設利用予約、地方税申告手続(エルトックス)等)	件	目標値	88,000	90,000	90,000	90,000
			実績(見込)	40,299	42,549	43,000	
算出根拠等			達成率(%)	46	47	48	
成果指標			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				
成果指標			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				
補足			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> システム更新の際は、仮想サーバに集約できないか検討し、コスト削減を図る必要がある。 電算システム機器の維持管理の外部委託について、業務の効率化や費用対効果を踏まえながら検討する。
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	・機器更新の際に、更新対象システムを仮想サーバに集約できないか検討し、コスト削減を図る。																	
次年度の 実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担当課 評価</td> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">情報化計画に基づき計画的な整備を行うとともに、適切な運用管理を実施する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>二次 評価</td> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	担当課 評価	○維持・改善	情報化計画に基づき計画的な整備を行うとともに、適切な運用管理を実施する。		拡大		縮小	二次 評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)		拡大		縮小		廃止検討	
	担当課 評価	○維持・改善	情報化計画に基づき計画的な整備を行うとともに、適切な運用管理を実施する。															
	拡大																	
	縮小																	
二次 評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)																
	拡大																	
	縮小																	
	廃止検討																	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	254,019	243,008	248,250	389,700
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	2,725	2,617	2,696	4,231
	受益者	市民	(B)	93,212	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 電子自治体の推進、行政事務の電算化を推進する。 電算システム及び情報ネットワークの整備、維持管理、効果的な運用を行い、市民サービスの向上と事務の効率化を図る。 	要求の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 総合行政情報システム導入 高山市ホームページリニューアル 住民票等コンビニ交付サービス導入 社会保障・税番号制度対応にかかるシステム改修 	事業 実施 の 課題	<ul style="list-style-type: none"> システム異常時においても迅速で最善な対応ができるよう保守業者等との連携強化 サーバの集約化や仮想化による維持費等の削減の検討 総合行政情報システム及び住民票等コンビニ交付サービスの円滑な導入
------	--	-------------	---	---------------------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		248,250	389,700	141,450	368,985	368,985	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 総合行政情報システム導入、市ホームページ再構築に必要な経費を計上 	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0	17,700	17,700		
	県支出金			0	4,800	4,800		
	その他	1,800	1,800	0	1,800	1,800		
	一般財源	246,450	387,900	141,450	367,185	367,185		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	24200	選挙常時啓発事業費	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策		根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野			
担当課	選挙管理委員会事務局		内線 2453	項	4	選挙費	基本 策	基本施策		実施計画事業	
				目	2	選挙啓発費		施策		H26実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか (意図)	・若年層を中心とした選挙等に対する関心を高める	概要	事業の実施 手法(手段)	・選挙啓発ポスターコンクールの開催 ・新成人への啓発冊子、誕生日新聞等の配付
	対象者数	74,722 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> ・明るい選挙啓発ポスターの募集・表彰 ・新成人の選挙意識調査の実施 ・新成人に対する啓発活動(啓発冊子の送付、誕生日の新聞の送付) 						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	ポスターコンクール応募数	点	目標値	20	20	20	20
				実績(見込)	7	12	16	
	算出根拠等 実績			達成率(%)	35	60	80	
	活動指標	新成人への啓発	人	目標値	1,000	900	800	800
				実績(見込)	818	810	800	
	算出根拠等 実績			達成率(%)	82	90	100	
	成果指標	投票率 (H23市議、H24知事、H25参院)	%	目標値	70	50	70	70
				実績(見込)	74	44	62	
	算出根拠等 投票者数/有権者数*100			達成率(%)	105	88	88	
	算出根拠等			目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める必要がある。
----------------------------------	------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況		・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める。 ・選挙啓発ポスターコンクールは、全国又は県コンクール出品への第一次選考であるため、継続して実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める。
		縮小	
	○ 維持・改善	廃止検討	(担当課評価に同じ)
		拡大	
	縮小		
	廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	317	347	480	480
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	4	5	6	6
	受益者	市民	(B)	75,416	75,154	74,722	74,722

5 予算編成(Action2)

事業内容	若年層を中心とした選挙等に対する関心を高める。 ・選挙啓発ポスターコンクールの開催 ・新成人への啓発冊子、誕生日新聞等の配付	要求のポイント	事業実施の課題	・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める。
------	--	---------	---------	-------------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		480	480	0	480	480	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	480	480	0	480	480		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	24301	市長選挙費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野			
担当課		選挙管理委員会事務局	内線	項	4	選挙費		基本施策		実施計画事業	
		2453		目	3	市長選挙費		施策		H26実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・円滑な選挙執行	概要	事業の実施手法(手段)	・投票事務
	対象者数	74,722 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
成果面	活動指標	投票所数	ヶ所	目標値				82
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
	活動指標	開票時間	分	目標値				90
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
	成果指標	投票率	%	目標値				75
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
	補足			目標値				
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
二次評価		維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)			
受益者1件当たり(円)	(A/B)				400
受益者	(B)				74,722

5 予算編成(Action2)

事業内容	・市長選挙の執行 (平成26年8月予定)	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		29,900	29,900	28,000	28,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳			0				
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源		29,900	29,900	28,000	28,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	24306	農業委員会委員選挙費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野			
担当課	選挙管理委員会事務局		内線	項	4	選挙費	基本施策		実施計画事業		
			2453	目	4	農業委員会委員選挙費	施策		H26実施計画額	千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・円滑な選挙執行	概要	事業の実施手法(手段)	・投票事務
	対象者数	8,156 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
成果面	活動指標	投票所数	ヶ所	目標値				10
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
	活動指標	開票時間	分	目標値				60
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
	成果指標	投票率	%	目標値				90
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
	補足			目標値				
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	二次評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)			
受益者1件当たり(円)	(A/B)				809
受益者	(B)				8,156

5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業委員会委員選挙の執行 (平成26年7月予定)	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		6,600	6,600	5,800	5,800	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳			0				
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源		6,600	6,600	5,800	5,800		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	24311	高原土地改良区総代選挙費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野			
担当課		選挙管理委員会事務局	内線	項	4	選挙費		基本施策		実施計画事業	
			2453	目	5	高原土地改良区総代選挙費		施策		H26実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・円滑な選挙執行	概要	事業の実施手法(手段)	・投開票事務
	対象者数	416人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
成果面	活動指標	投票所数	ヶ所	目標値				2
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
	活動指標	開票時間	分	目標値				60
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
	成果指標	投票率	%	目標値				100
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
				目標値				
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
	実績(見込)							
算出根拠等		達成率(%)						
補足			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
二次評価		維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)			540
	受益者1件当たり(円)	(A/B)			1,298
	受益者	(B)			416

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高原土地改良区総代選挙の執行 (平成26年8月予定)	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		540	540	500	500	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳			0				
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他		540	540	500	500		
一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	24401	岐阜県議会議員選挙準備費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野			
担当課	選挙管理委員会事務局		内線	項	4	選挙費	基本施策	基本施策		実施計画事業	千円
	2453	目		6	岐阜県議会議員選挙準備費	施策			H26実施計画額		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか (意図)	円滑な選挙執行を行うための準備	概要	事業の実施 手法(手段)	・投票事務の準備
	対象者数	74,722 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
成果面	活動指標	期日前投票所数	ヶ所	目標値				10
		実績(見込)						
	算出根拠等	達成率(%)						
		目標値						
	算出根拠等	実績(見込)						
		達成率(%)						
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
	算出根拠等	達成率(%)						
		目標値						
	算出根拠等	実績(見込)						
		達成率(%)						
算出根拠等	目標値							
	実績(見込)							
算出根拠等	達成率(%)							
	目標値							
算出根拠等	実績(見込)							
	達成率(%)							
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況		
次年度 の実施方針	担当課評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	二次評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)			13,200
	受益者1件当たり(円)	(A/B)			177
受益者	(B)				74,722

5 予算編成(Action2)

事業内容	・岐阜県議会議員選挙選挙の準備 (平成27年4月予定)	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)			13,200	13,200	13,400	13,400	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金		13,200	13,200	13,400	13,400		
	その他			0				
	一般財源			0				